

TOTO

トイレ用手すり(システムタイプ) EWC224型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

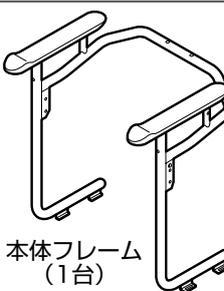
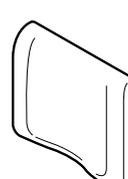
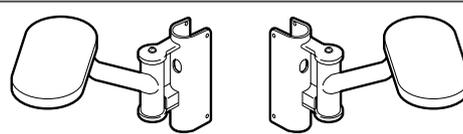
 !	! は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。
---	--

 警告	
 必ず実行	<p>付属の取付ねじでしっかりと商品を床に固定するコンクリート床の場合、ドリル径、下穴深さを守る商品が外れてけがをする原因になります。</p> <p>背もたれ、前方ボードを本体フレームに取り付ける場合は、付属の固定ねじでしっかりと固定する商品が外れてけがをする原因になります。</p>
	<p>アームレストは、付属の固定ねじでしっかりと固定するアームレストが外れてけがをする原因になります。</p> <p>ガタツキやゆれみがないか、よく確かめる商品が外れてけがをする原因になります。</p>
	<p>前方ボードを取り付けるとき、前方ボードはスイングするどの位置にあっても、周囲の壁や他の器具などから20mm以上のすき間が確保される位置に本体フレームを設置する また、他の器具を取り付けるときは、前方ボードがスイングするどの位置からも20mm以上離れた位置に取り付ける前方ボードで手や指を挟み、けがをする原因になります。</p>
	<p>取り付けの際は、木床の場合、取付床下地12mm以上の構造用合板(JAS 規格品)、コンクリート床の場合、圧縮強度210kgf/cm²以上のコンクリート床を使用する商品が外れてけがをする原因になります。</p>

2

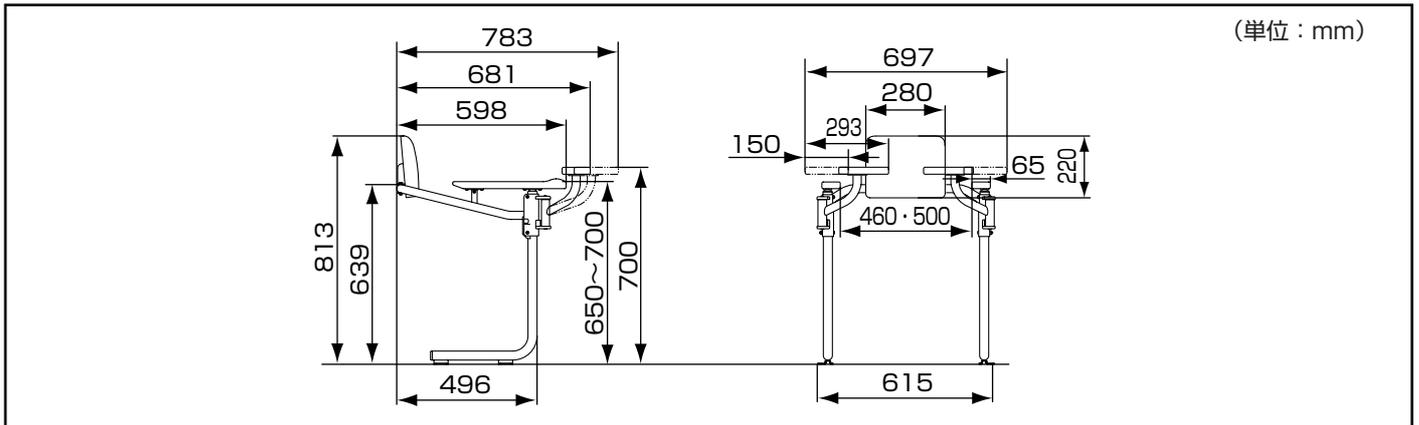
部品の確認

次の部品があることを確認してください。

本体フレーム	背もたれ	前方ボード
 本体フレーム (1台)  取付ねじ (8本)  平座金 (8個)	 背もたれ (1個) ※梱包時は本体フレームに上下逆向きに取り付けてあります。  固定ねじ(長) (2本)  ばね座金 (2個)  平座金 (2個)  樹脂ワッシャー (2個)	 前方ボード L (1台) 前方ボード R (1台)  高ナット (2個)  固定ねじ(短) (4本)  固定ねじ(長) (2本)  ばね座金 (6個)  平座金 (8個)  ナット (2個)
使用工具  六角棒レンチ (小1個)		

3

商品寸法



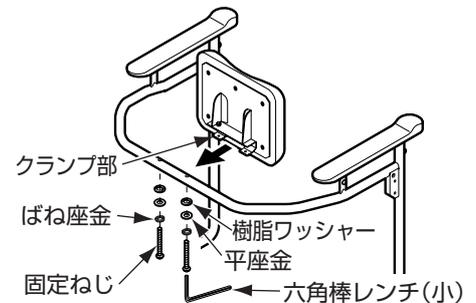
4

取付方法

①(背もたれ付きの場合)背もたれの取り付け

※梱包状態は、背もたれが上下逆についていますので、いったん取り外してから、正しい向きに取り付けます。

- (1) クランプ部を下にして、クランプが後ろ向きになるようにしてフレームに差し込みます。
- (2) 穴の位置に合わせて、図のように座金類を通した固定ねじでしっかりと固定してください。



警告



必ず実行

背もたれを本体フレームに取り付ける場合は、付属の固定ねじでしっかりと固定する商品が外れてけがをする原因になります。

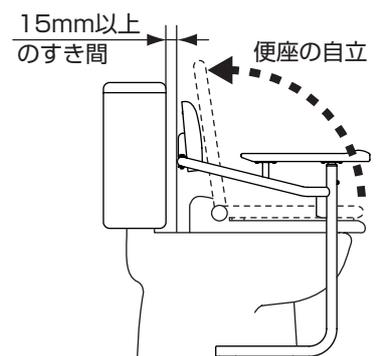
②(背もたれ付きの場合)便ふたの取り外し

便座の便ふたを取り外し、代わりにスペーサー(別梱包)を取り付けます。

※便ふたの取り外しかた、便ふたスペーサーの取り付けかたはスペーサーに同梱の説明書を参照ください。

③本体フレームの仮置き

- ・ロータンク便器の場合、タンクとのすき間は15mm以上とってください。
- ・便座が自立することを確認してください。
- ・ワンタッチ着脱式便座の場合は、着脱できることを確認してください。

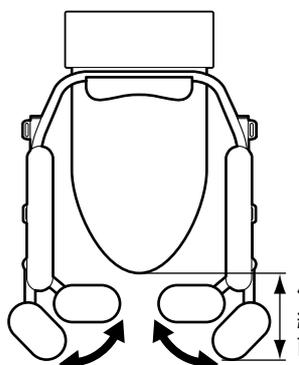


④前方ボードの取り付け

(1) 本体フレーム取付部の下の穴と、前方ボード取付部の下の穴を合わせて、図のように座金類を通した固定ねじ(長)で固定します。

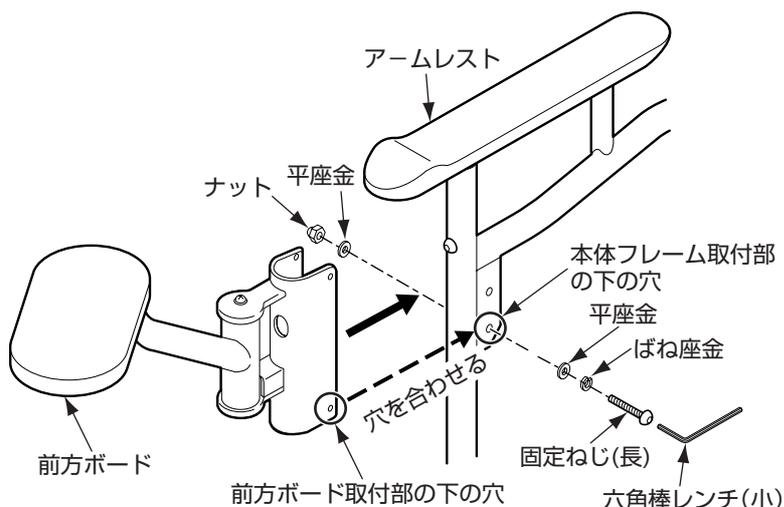
※下図は前方ボードLの場合
(前方ボードRの場合は、左右逆対称となります)

※前方ボードのR、Lを間違えないように取り付けてください。



前方ボード L (向って左側用) 前方ボード R (向って右側用)

便器の先端から
約250mm~280mm
前に出ます。



警告

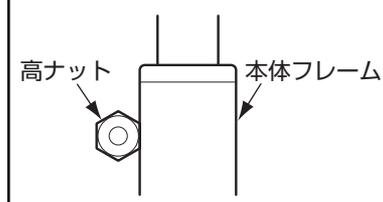


必ず実行

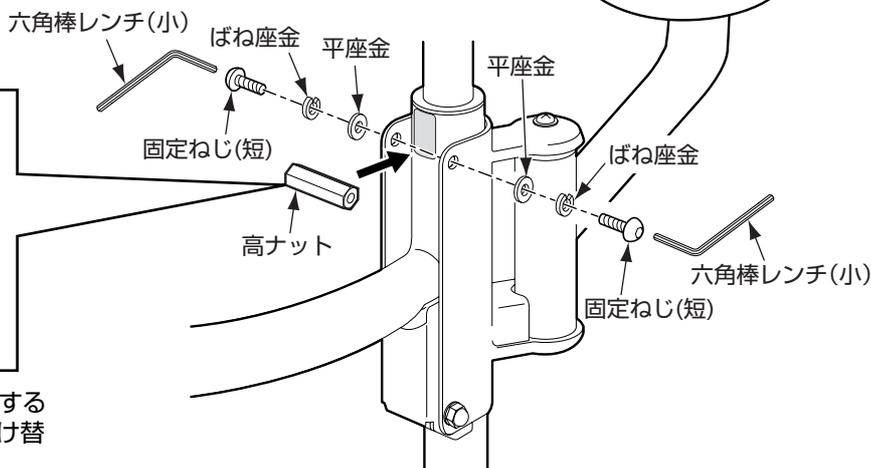
前方ボードを本体フレームに取り付ける場合は、付属の固定ねじでしっかりと固定する商品が外れてけがをする原因になります。

(2) 前方ボード取付部の上の穴と穴の間に図のように高ナットを入れ、座金類を通した固定ねじ(短)で両側(2カ所)とも固定します。

※高ナットの向きは横から見て下図のように取り付けます。



高ナット 本体フレーム



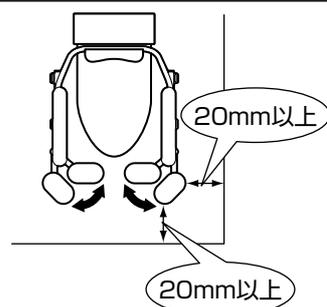
※紙巻器やリモコンなどが前方ボードに干渉する場合は、紙巻器やリモコンを他の場所に付け替えてください。

警告



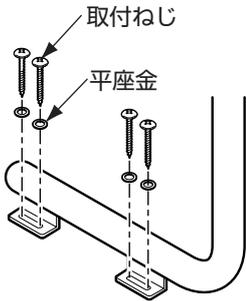
必ず実行

前方ボードを取り付けるとき、前方ボードはスイングするなどの位置にあっても、周囲の壁や他の器具などから20mm以上のすき間が確保される位置に本体フレームを設置するまた、他の器具を取り付けるときは、前方ボードがスイングするなどの位置からも20mm以上離れた位置に取り付ける前方ボードで手や指を挟み、けがをする原因になります。



⑤ 本体フレームの床固定(取付ねじ固定 8カ所)

図のように座金類を通した取付ねじでしっかりと固定します。



⚠ 警告



必ず実行

付属の取付ねじでしっかりと商品を床に固定する
コンクリート床の場合、ドリル径、下穴深さを守る
商品が外れてけがをする原因になります。

取り付けの際は、木床の場合、取付床下地12mm以上の構造用合板(JAS規格品)、コンクリート床の場合、圧縮強度210kgf/cm²以上のコンクリート床を使用する
商品が外れてけがをする原因になります。

<コンクリート床の場合>

・別売EW59019(コンクリートプラグ8本入)をご使用ください。

適合ドリル径 8mm 下穴深さ 55mm

1	2	3
適合ドリルで下穴をあけてください。	プラグを下穴に入れてください。	取付ねじを締め付けてください。

⑥ 取り付け後、各部のガタツキやゆるみなどが無いことを確認してください。

⚠ 警告



必ず実行

ガタツキやゆるみがないか、よく確かめる
商品が外れてけがをする原因になります。

※取り付けた背もたれ、前方ボードを外すときは、取付方法と逆の手順で外してください。

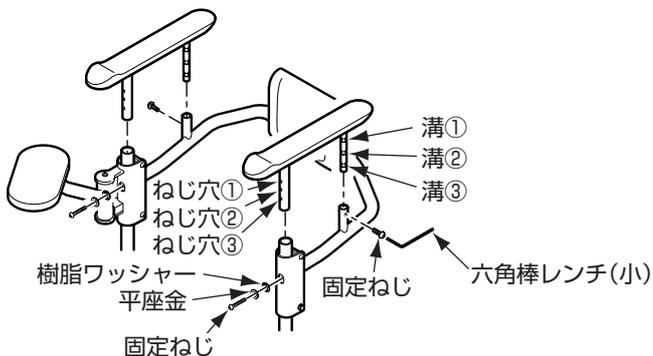
5 より使いやすくするために

●アームレストには、高さ位置調整機能と、左右間隔調整機能があります。使いやすい位置でお使いください。
(梱包時は、高さは一番低い状態、幅は狭い状態となっています)

<アームレストの調整方法>

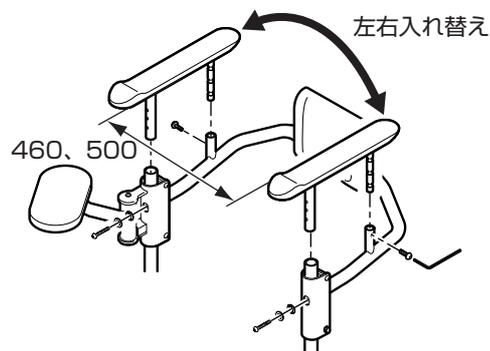
高さ位置調整

●高さ位置は左右別々に3段階に調整できます。
アームレスト前支柱のねじ穴、後支柱の溝位置に合わせて固定ねじで固定します。



左右間隔調整

●左右のアームレストを入れ替えることで、2とおりの間隔(内寸460、500)に調整できます。
調整後「高さ位置調整」同様、固定ねじで固定します。



⚠ 警告



必ず実行

アームレストは、付属の固定ねじでしっかりと固定する
アームレストが外れてけがをする原因になります。

※本書と同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。